



まるた こう一郎

公式LINE
友だち募集中!

衆議院

自由民主党 神奈川県第13区支部長
(横浜市瀬谷区、大和市、綾瀬市)即戦力
未来をつくる

39歳

3児の父
神奈川県出身**PROFILE プロフィール****丸田 康一郎** まるた こういちろう

1985年7月生まれ／蟹座／B型／

働き盛りの39歳3児の父／

大和青年会議所所属

趣味：野球・

ジョギング・

カラオケ

(ザン・ミスチルが
好きです)

1985年 生後3ヶ月で、イギリスへ

1989年 横浜・本牧で幼稚園時代を過ごす

1992年 横浜国立大学教育学部附属横浜小学校入学

1993年 父の仕事で、イギリス・アメリカへ

1998年 開成中学・高校へ
野球部では主将で3番サード。高校3年間
公式戦全試合でヒットを打ちました
俳句甲子園では初出場で、準優勝2005年 東京大学へ。経済学を学びつつ、
ヒッチハイクで全都道府県制覇2009年 経済産業省へ。中小企業政策・知的財産政策・
法人税改革などに従事2014年 ニューヨークのコロンビア大学院に留学
(安全保障専攻)。その後、エネルギー政策・
採用・デジタル政策を担当2021年 総理官邸にて、経済・教育・医療・介護政策
などを担当

こんにちは! まるた こう一郎(丸田 康一郎)です。

自民党の衆議院神奈川第13区支部長として、横浜市瀬谷区・大和市・綾瀬市で活動しています。3児の父です。活動開始から1年、多くの方から政策のアイデアを伺っています。皆さんの思いを、政策につなげる「実現力」にご期待下さい!



学童保育の課題と可能性

授業終了後の児童に生活・遊び・学びの場を提供する学童保育は、少子化の中にあっても、ニーズが伸びています。小学校と地域・家庭の橋渡し、親・教員とは異なる視点から見守りといった可能性がある一方で、その可能性を十分に発揮するためには、質の高い人材の確保が不可欠です。こども家庭庁発足によって、「こども」重視の流れはできましたが、学童保育の位置付けの明確化・待遇面を含む人材確保に向けた仕組みづくりを、国・県・市で進めることが重要です。



健“脳”寿命100年の推進

高齢化を迎えた日本では、健康寿命の延伸が求められ、適度な運動など生活習慣の改善・健康診断による早期発見と早期治療など予防医療・未病対策が推進されてきました。しかし、これから重要になってくるのが、65歳以上の5人に1人と言われる認知症対策です。「認知症基本法」では、認知症の方との共生を明確に示し、その予防についても定めています。年齢に関係なく働き続けられる・地域で活躍ができる・他人との交流を持てる社会を実現するため、雇用制度・地域活性化施策を行政の縦割りを打破して進めることが重要です。



コラム

COLUMN

アメリカ大統領選挙



留学時の一コマ。ワシントンDCにて。
(アメリカ人が絶望してカナダに向かうため)「トランプ大統領になれば、必要なのはカナダ国境の壁」といったジョークが流行っていました。

帰国後、予想に反してのトランプ政権誕生は、日本国政府内にも大きな混乱を生みました。オバマ政権の延長として政策の方向性・人脈の把握ができるヒラリー候補に対して、トラン

米国コロンビア大学院留学時、私の暮らすニューヨークは、ヒラリー候補 vs トランプ候補の話題で持ちきりでした。当時、「メキシコとの国境に壁を作る」と言っていたトランプ候補に対して、

（アメリカ人が絶望してカナダに向かうため）「トランプ大統領になれば、必要なのはカナダ国境の壁」といったジョークが流行っていました。

トランプ政権の動向は「全く予想ができない」状態でした。新政権が、米国政権内の事務レベルの責任者まで更迭したこと、「交渉相手もいない」状態にも直面しました。

本稿執筆時点で米国新政権の行方は不透明ですが、誰が大統領になったとしても、日米で協力できる政策ラインナップを探り、交渉すべき点を見極め、その中で、信頼関係と交渉のパイプを定めることが重要になります。今、大切なことは経済・安保両面において、米国新政権に対して「備える」ことです。そのためには、我が国の政治が混乱するようなことがあってはなりません。



公職選挙法の一部改正に伴い、
選挙区の区割りが
一部変更されました。

神奈川13区は
横浜市瀬谷区、
大和市、綾瀬市です。

【第5区から第13区へ移動】横浜市瀬谷区



まるた こう一郎 活動の日々

これまで大和市・綾瀬市、横浜市瀬谷区では、それぞれ甘利明・さかい学衆議院議員が活動されてきました。若い力で、お二人の期待にも応えられるよう、頑張ります！



甘利明衆議院議員と共に



さかい学衆議院議員と共に



まるた こう一郎 事務所

〒242-0016

神奈川県 大和市 大和南 1-14-3 中丸ビル201

TEL 046-264-5666 (平日9時-17時)

Mail info@marutakoichiro.com

HP <https://marutakoichiro.org>

公式LINE
友だち募集中！

